

関原発第 240 号
2019 年 9 月 26 日

原子力規制委員会
原子力規制庁 殿

関西電力株式会社
取締役社長 岩根 茂樹

高浜発電所の発電用原子炉設置変更許可申請に係る重複する案件について

当社は、平成 31 年 2 月 8 日に高浜発電所の発電用原子炉設置変更許可を申請（以下「既申請①」という。）し、2019 年 6 月 14 日に高浜発電所の発電用原子炉設置変更許可を重複申請（以下「既申請②」という。）し、また、2019 年 9 月 26 日に高浜発電所の発電用原子炉設置変更許可を重複申請（以下「既申請③」という。）しておりますが、この度、「核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律第 43 条の 3 の 23 第 1 項の規定に基づく命令について（原規発第 1906193 号 令和元年 6 月 19 日）」を受けたため、降下火砕物の最大層厚を見直し、関連する記載の一部変更に伴う発電用原子炉設置変更許可の申請を致しました。（以下「後申請」という。）

従いまして、既申請①、②及び③と後申請が重複することとなりますが、当社としましては、相互の申請内容に安全上の関連はないと考えておりますので、既申請①、②及び③案件と後申請案件に対し審査を受ける優先度を付けず審査して頂きますようお願い致します。

なお、いずれかの申請の許可後、他の申請に対する補正申請を実施する予定です。

【既申請①案件】

1. 申請書名：高浜発電所発電用原子炉設置変更許可申請書
(1号、2号、3号及び4号発電用原子炉施設の変更)
2. 申請日：平成31年2月8日(関原発第507号)
3. 変更の理由：実用発電用原子炉及びその附属施設の位置、構造及び設備の基準に関する規則の改正に伴い、1号炉、2号炉、3号炉及び4号炉における中央制御室、緊急時対策所、特定重大事故等対処施設等に対して、有毒ガスの発生に対する防護方針について記載する。

【既申請②案件】

1. 申請書名：高浜発電所発電用原子炉設置変更許可申請書
(1号及び2号発電用原子炉施設の変更)
2. 申請日：2019年6月14日(関原発第104号)
3. 変更の理由：1号炉及び2号炉の使用済燃料貯蔵設備及び使用済燃料貯蔵槽の冷却等のための設備を一部変更する。

【既申請③案件】

1. 申請書名：高浜発電所発電用原子炉設置変更許可申請書
(1号、2号、3号及び4号発電用原子炉施設の変更)
2. 申請日：2019年9月26日(関原発第235号)
3. 変更の理由：2018年12月にインドネシア・スンダ海峡で発生した津波の知見を踏まえ、高浜発電所における基準津波として津波警報が発表されない可能性がある「隠岐トラフ海底地すべり」を波源とする津波を追加し、これに対する防護方針について記載する。

【後申請案件】

1. 申請書名：高浜発電所発電用原子炉設置変更許可申請書
(1号、2号、3号及び4号発電用原子炉施設の変更)
2. 申請日：2019年9月26日(関原発第239号)
3. 変更の理由：「核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律第43条の3の23第1項の規定に基づく命令について(原規規発第1906193号令和元年6月19日)」を受けたため、降下火砕物の最大層厚を見直し、関連する記載の一部を変更する。